

1971年 8月7日 第三種郵便物認可（毎月6回 1の日・6の日発行）
2000年 8月31日発行 SSKA通巻3648号

SSKA

ああるぴい

神奈川支部会報第16号



私たち自身で
治療法の確立と
生活の質の向上を目指す

J R P S 神奈川支部

神奈川県民サポーター支援会員（順不同）

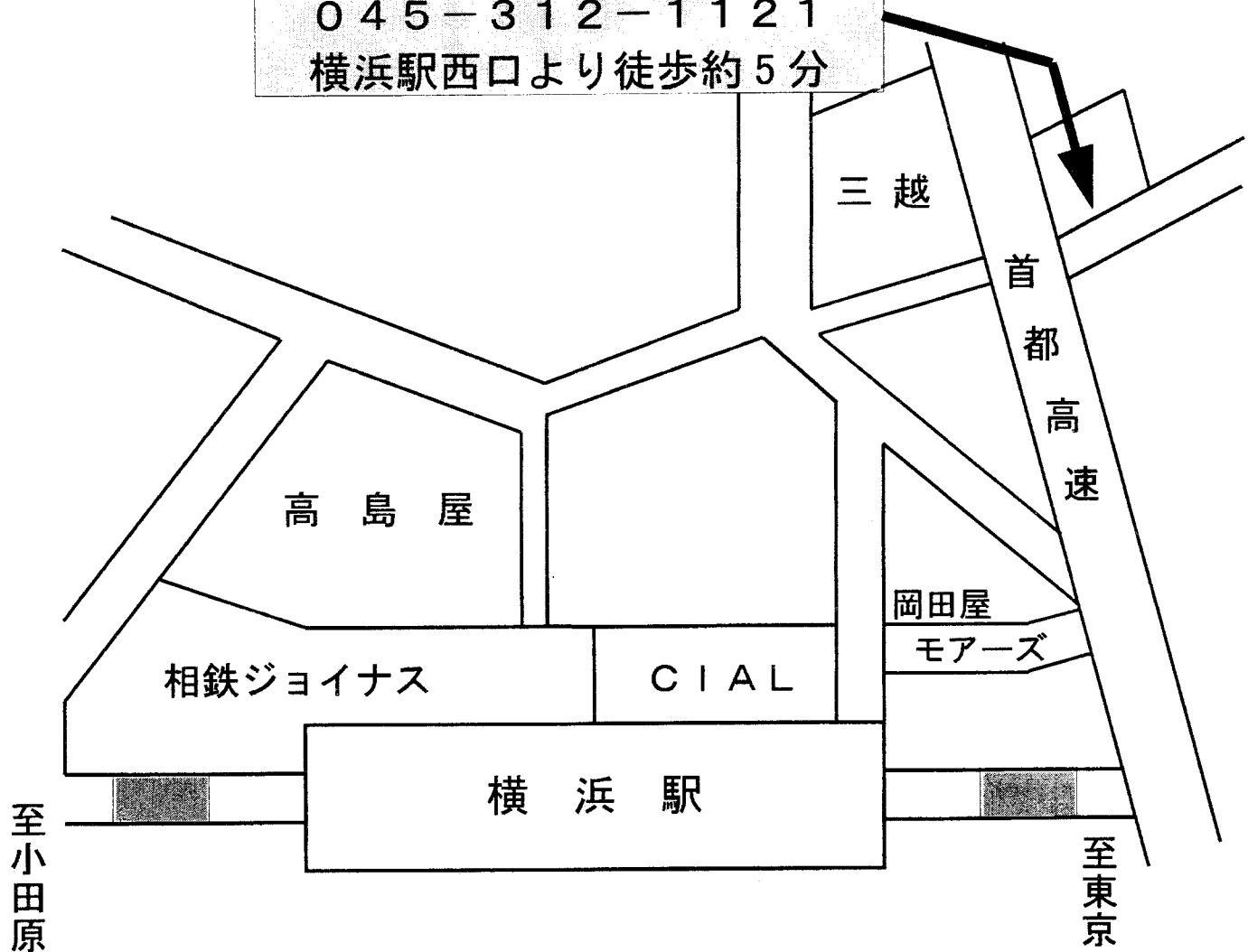
- ・（株）東栄エンジニアリング
- ・（有）結伸工業
- ・ 英弘精機（株）
- ・ フォトプレシジョン（株）
- ・（株）ナカダ技研
- ・ 高木 緑様
- ・ 木村邦雄様
- ・ 細川和明様
- ・ 豊嶋識明様
- ・ 宮戸征美様

☆ご支援に心より感謝いたします☆

神奈川県民サポートセンター

045-312-1121

横浜駅西口より徒歩約5分



目 次

—	J R P S 神奈川の活動	—	2
	●活動報告		2
	第5回神奈川支部総会 午後の部 医療講演会		2
	●活動予定		7
—	情報コーナー	—	8
	●J R P S 支部設立ラッシュ		8
	●世界網膜の日		8
	●ロービジョンまつり		9
	●連載 よもやま情報 (1 2)		1 1
	●ニューメディア情報		1 2
	●ドラえもののポケット		1 3
	●「箱根・桃源台・一泊旅行」		1 4
—	投稿	—	1 5
	●神奈川支部が一番		1 5
	●理療科(盲学校)奮戦記 No. 1 0		1 6
	●ウッチャンの体験シリーズ		1 8
	●俺の生き様 “初めての手帳”		2 0
	●ニャロメ!” パソコン”		2 1

— J R P S 神奈川の活動 —

●活動報告

去る7月9日、神奈川県民サポートセンターにて第五回神奈川支部総会が開催されました。午前の部として総会が行なわれ、午後の部では展示機器の説明と見学及び、医療講演会が行なわれました。その講演会の中身を以下にまとめましたのでご覧下さい。

第5回神奈川支部総会 午後の部 医療講演会の内容

講演 神奈川総合リハビリテーションセンター病院 眼科
仲泊先生

横浜市立大学医学部 眼科
高野先生

神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢ライトホーム
渡辺先生

(以下、敬称略)

仲泊：今回は、遺伝子治療についてインターネットの情報をお話したいと思います。

インターネットで網膜色素変性症を検索し、どのような新しい情報があるかと勉強をしましたので皆様にお伝えしたいと思います。また、前回かなり難しいとお話しました人工視力の可能性について、こうすれば使えるのかなあと言うようなお話をやさしく話したいと思います。三番目に駅でよく見かける表示板について自分なりに考えてみましたので皆さんのご意見を伺いたいと思います。

まず第1に最新情報ということでインターネットで検索しますと今年度の新しい情報が73件ありました。その内訳としては、遺伝子治療についてが一番多く38件、それから色素変性の特徴をもった珍しい報告が16件、生化学の研究が8件ありました。より実践的なものはないかと調べてみると、色素変性の検査法についてが7件、治療についてが4件ありました。治療法については、「なかなか難しいね」と言う内容が多いようです。日本人がどれくらい活躍しているかを調べてみますと、

東北大学から遺伝子治療についてと、眼底所見で色素変性と診断されたが実は違う病気であったという例が報告されています。地道な活動が大事だと思います。奈良の浜田眼科から OCP という新しい検査法で網膜の厚さを調べる方法が報告されています。また、防衛医大の石井先生が多極所 ERG で網膜の電気的变化を測定し、網膜の中で悪い場所の分布や視野の状況を正確かつ客観的に調べる研究を報告しています。また、富山医科大学では神経症と網膜剥離を起こしてしまった色変の方の報告があります。東京逋信病院の先生が、視力と視野がどれくらいになると日常生活にどれくらい不自由をしているかという研究をしています。リハビリの分野では、とても大切な事であると思います。結果としては、視力が落ちると非常に困る、視野は10度以下になると非常に困るというようなことが書いてあり、学術的には統計資料に基づいて価値があるのですが、患者さんにとっては当たり前の内容で新しいものではありません。私は、特に周辺の視野が歩行時に重要であると思います。

検査方法についてですが、最近ではレーザー光線を使って眼底を調べる方法が大学病院などで行われるようになってきました。これはレーザー光線の反射光を測定する方法で、眼底写真と違い、網膜の厚みや血流を測ることが出来ます。そして、ドイツの先生が、網膜の光を感じる色素がどれくらいあるかを、レーザーを使った装置で調べることが出来たと発表しています。これにより視細胞の微細な変化が測定できるもので、眼底のどこが痛んでいるかを正確に測定できるようになりました。次にハーバード大学の先生が色素変性の方の脳波の特徴を研究しています。アメリカは、全体的には遺伝子治療の研究が中心のようです。イタリアの先生が高圧酸素療法の有効性についてという論文を出しています。高圧酸素室に入ってそれが色素変性の方に効いたかどうかを調べるもので、網膜電図のレベルでは有効であったが、視力や視野が良くなったというものではないそうです。それから他の論文で、文明の明かりが見えてきたが、もう少しだというおしゃれな論文があります。アポトーシスというのは、細胞が壊れてしまう運命にあるという遺伝子情報をもっているということですが、色素変性の方の場合にはどうも大

きな意味があるようで体は元気なのに視細胞のみがどんどん死んでしまう。どうしてそうなるかを詳しく研究すれば、そこから治療が生まれるに違いないという発表です。ここまでの最近の医学論文を勉強して分かった内容ですが、ここで一度質問を受けたいと思います。

質問：インターネットで論文を検索するときのURLを教えてください。全文が分かりますか。

仲泊：今は持っていないので私のところへメールをください。

メールアドレスは、satoshin@jikei.ac.jp

では次に、ずいぶん難しい話なのですが、出来るだけやさしく話をしたいと思います。人工視力の可能性ということで話をしたいと思います。今年の初めのころにテレビや新聞で発表された人工視力は、頭の中に直接電極を入れてテレビなどから電気信号を取り入れて直接脳を刺激するものでした。しかし、学会での発表もほとんどなく、かなり危ない研究ではないかと思っていました。脳ではなく網膜を刺激する研究も進められ、網膜に埋め込むチップが市販されるまでになってきていますが、それを使ってよくなったと言う話は聞こえてきません。人工臓器、人工の目の可能性がどれくらいあるのか話したいと思います。人間の目で物を見るときは、位置だけの情報、動きだけの情報、色だけの情報とバラバラにされ網膜の視細胞から電気信号で視神経の神経節細胞を通して脳に伝えられ再現します。これは大変に細かい作業で人工網膜がきちんと網膜にセットされても今の技術では人間の目と同じように物を見ることは出来ないと考えられます。ただ、物があることを認識することは今の技術でも可能なのではないのでしょうか。技術的にも問題があって、物を見るのに一番大切な中心の部分には視細胞が集まっていて、そこに人工網膜を入れて細かい作業をさせるのは難しい面があると思います。その点からも字を読むような細かい認識は出来ないと思います。次に視神経が伝わっていく先を考えます。視神経は、脳幹部の中心に至っているためそこを加工するのは非常に難しいし、手術には生命の危険があります。また、運動を伝達する神経とか他の神経も多く集まっているため、外科的手術は出来ない場所です。その後は後頭部へ行きます。視野の右

側は左の後頭部、視野の左側は、右の後頭部が機能しています。さらに、網膜の中心部で見ているものは、もっとも後ろの方にあり大きな部分を占めています。そこにうまく電氣的刺激が出せればテレビカメラからの信号を受けることが可能かもしれません。そうは言っても脳を触るのは大変なことで細菌による感染とか常に生命の危険を伴うものと思われます。ですから、的確な場所にマイクロチップを埋め込み、それを遠隔操作できるようにすると21世紀中に実現できる可能性が高まってくると考えられます。ここで質問を受けたいと思います。

質問：色の区別が出来なくなるのも色素変性の特徴ですか。どのように見えなくなるのですか。

仲泊：はっきり分からないのですが、それがはっきり分かっていたらどこまで進行したか分かって良いですね。比較的、青と黄色は障害されやすいですね。色素変性の方にもわりと多いと思います。

質問：角膜移植がありますが人の網膜を移植することは考えられないのでしょうか。

仲泊：実際に試みはあります。特に網膜の色素上皮を移植すると視細胞が生き返るという報告がありますが、実際の人への例は分かりません。

質問：特に中心部にかかっているのですが、わずかな部分の移植も出来ないのですか。

仲泊：その大事な部分が一番難しいですね。神経がつながっていないとだめだから切って張ればよいというものではないと思います。中心部をいかに大事にするかが大切だと思います。

ここで、仲泊先生から掲示板のデモンストレーションがありました。電光掲示板のような流れる表示と点滅する掲示板でどちらが見やすいですか。何かアイデアがありましたら教えてください。

質問：日本語で読める論文などを会報の中にのせて欲しい。

仲泊：治療とか検査とか分かりやすいもの日常生活にかかわる情報を流したいと思います。

質問：白丈についてと健康食品についてお願いします。白丈についてですが、どのくらいになったら必要だと思われますか。また、白丈は段階に応じてなど進歩していないのですか。また、健康食品としてブルーベリーの錠剤を飲んでいますが、どのように安全性を確保したらよいですか。

仲泊：白丈の件ですが、色素変性の方は徐々に悪くなるためと思われますが、視力の自己評価が甘いと思います。周辺視野が狭くなると移動の安全を確保することが難しくなるので、視力があっても白丈は必要になると思います。

渡辺：白丈には三つ役割があると思います。一つは、手の延長ということで手で触れないものを感知するということがあります。もう一つは、他の人にあの人は目が見えないかもしれないと注意を喚起する事があります。三つ目は、何かあったときに自分の身を守ってくれる役割があります。種類は、あまり変わったものはなく、長いもの、短いもの、携帯用の折りたたみのものなどがあります。

高野：健康食品についてはあまり詳しくないのですが、ビタミンA以外に現在のところこれが良いと言うものはないと思います。ただひとつ言えるのは、好き嫌いなくバランスよく食べて欲しいということです。

質問：アダプチノールを飲んだほうがいいのか教えてください。

仲泊：アダプチノールは、有効性を認められて薬になっています。どちらにしようかと迷われた場合はすすめています。ただはっきり効いたという声を聞いたことはありませんし、わかりません。しかし、副作用もありませんので迷われた方にはすすめています。

質問：厚生省で薬を見直すなかで今投与されている薬が打ち切りになるような話を聞いていますが、決まるまでに1、2年はかかるのですか。もう一つは、国内で外国の新薬を試験投与することが先生にお願いして出来るのかどうか教えてください。

仲泊：試験管の上では効くはずなのに実際には良くわからない薬がたくさんあります。厚生省では、財政的な理由で効くか効かないかわからない薬は使わないように指導したいのだと思います。臨床試験は、一般の病院では難しいと思います。名乗りをあげ

ればどこでも出来るものではありません。

高野：まず、アダプチノールは切られないと思います。これがないと色素変性の方の暗順応の薬がなくなると思います。また新薬の臨床試験は手続きが難しくてすぐに出来ますとは言えません。自分の考えですが人工視力の可能性について、今の科学技術なら大きなテレビカメラを背負う必要はないだろうと思います。メガネ程度の小さなもので人工視力の開発は可能だと思います。何年後に実現可能かは正確にお伝えできません。また、先ほどの仲泊先生のデモンストレーションですが、患者さんにとって周辺視野は非常に重要であると思います。周辺視野がないと視空間の安定が得られず、物の全体像を捕らえるのが非常に困難になります。ですから限られた空間で点滅したほうがおそらく見やすいと思います。移植についてですが、頭の中で考えると網膜の移植は可能だと思いますが、血管をつけた状態で移植しないと生着しないと思います。それから、視神経がつかないと物を見ることが出来ません。また、臓器移植には拒絶反応があります。これらをクリアしないといけないので網膜の移植はかなり厳しいと言うことが出来ます。今、研究がすすめられている移植は色々な細胞に変化する細胞を移植し網膜をもう一度作ってあげましようと言うものでさかんに研究がすすめられています。これもかなりたくさんの問題点を持っていますが一番可能性を持っている方法だと思います。

●活動予定

9月10日（日） ミニ集会（サポートセンター709）

10月 7日（土） 得々講座「年金制度」
（サポートセンター403）

11月12日（日） 得々講座「年金制度」
（サポートセンター604）

※ミニ集会は原則第二土曜日午後1時～4時ですが、会場確保がかなり困難で、日程がずれることがありますのでご了承下さい。

— 情報コーナー —

● J R P S 支部設立ラッシュ

毎月どこかで支部が設立されています。今まで9支部しかありませんでしたが、今年になって、既に、北陸支部（7月9日）、群馬支部（7月30日）、栃木支部（8月6日）、長野支部（8月27日）、静岡支部（12月10日予定）、その他、東京、広島、山梨、新潟、宮城、秋田などでも支部設立の機運が盛り上がっているようです。更に、九州、近畿などブロックで設立された支部も県単位の支部への動きもでてきているようです。

2002年世界大会日本開催を控えて、J R P S も全国的な活動ができる組織となってきた証拠でしょう。群馬、長野、山梨、静岡など神奈川支部の働きかけが実っているのは、嬉しいことです。

● 世界網膜の日

（全国各地で同時開催が決定！）

網膜色素変性症に対する理解と啓発を目的に世界中で同時開催される「世界網膜の日」。日本では、東京だけで開催されてきましたが、今年から、東京の中央会場をはじめ、三原会場（広島準備会）、大阪会場（近畿・三重支部）、知多会場（愛知支部）、富山会場（北陸支部）、静岡会場（静岡準備会）、前橋会場（群馬支部）で同時開催される事になりました。神奈川、東京、埼玉、千葉支部は中央会場に協力することになりました。

日時：2000年9月24日（日）

午前10時～午後4時30分

場所：日本青年館

東京都新宿区霞岳町15番地

電話：03-3401-0101

内容：福祉機器展&相談コーナー（3階）10時～4時

50社が視覚障害者に便利な機器を展示（即売あり）

機器使用相談、生活相談コーナーも開設

世界網膜の日・式典（地下ホール）

1 時 3 0 分～4 時 3 0 分

1 9 9 9 年度研究助成受賞者の報告講演

2 0 0 0 年度研究助成受賞授与及び受賞講演

受賞者 大阪大学・森村浩之

関西医科大学・山田晴彦

トロント世界大会の報告

交通：ＪＲ千駄ヶ谷駅下車徒歩８分。

都営地下鉄大江戸線・国立競技場前下車徒歩８分。

いずれも、駅から会場までの案内員が配置されています。

●ロービジョンまつり

～見えにくい人の「できない」を「できる」にかえる

弱視の人が企画し、弱視の人たちが参加するイベントです。便利な生活情報・パソコン・拡大読書器などをテーマに、座談会や展示を行います。アットホームな雰囲気、参加者同士が情報交換や交流ができる場です。皆さんの参加をお待ちしています。

日時：2000年9月10日（日）午前10時～午後4時

場所：飯田橋セントラルプラザ10階ボランティアセンター会議室

（ＪＲ飯田橋駅西口から徒歩3分。駅に面しているビルの10階。

営団地下鉄有楽町線・東西線・南北線からも行けます）

・座談会への参加は、予約制です。複数のテーマを選ぶこともできます。各座談会の人数は35名までです。電話、FAX、Eメールで受け付けております。（定員になり次第、締め切らせていただきます）

電話：03-5282-4361

FAX：03-5282-4362

Eメール：hello@daikatsuji.co.jp

・常設展示には、人数制限なく、自由に参加できます。

＊イベント運営のためのボランティア募集中。連絡先・詳細に関するお問い合わせは、上記参照。

主催：ロービジョンまつり実行委員会

共催：弱視者問題研究会、視覚障害者読書支援協会、
株式会社大活字

・ロービジョンまつりの内容

①講演会 10:10～11:00

「拡大読書器であなたも読める！？ 書ける！？」

私はほぼ完全復活できました。あなたもだめもとで試してみませんか？あきらめていた世界が開けるかもしれません。

②座談会1 11:10～12:00

「ロービジョンのためのパソコン入門」

弱視の私でもパソコンを使いこなせるかしら？ こんな疑問をお持ちの方にお送りするパソコンを始めたばかりの弱視者の体験談です。

③座談会2 13:00～13:50

「弱視くん、弱視さんの学校生活Q&A」

弱視の子供生活の「こんな時どうする？」という疑問に、子供時代の記憶がまだフレッシュなお兄さん、お姉さんに答えてもらいます。皆さんからの質問也大歓迎！

④座談会3 14:00～14:50

「生活の知恵、大技、小技大公開！！」

「見えにくい不便」を補うちょっとした工夫や技、大胆な発想転換等々。日常生活での「ロービジョンの知恵」を出し合う会場参加型パネルディスカッション。

⑤常設1「大活字本」

弱視者の中で一番平均的に見やすいと言われている22ポイント・ゴシック体を使用した大活字本や視覚障害関係の資料を展示販売いたします。

⑥常設2「ユニバーサルデザインをめざして」

バリアフリーに取り組む企業の物づくりに、皆さんの意見を反映させませんか？出典品は、郵便受けの錠前、音声付き給湯リモコン、照明スイッチ等。

⑦常設3「ためしてみよう便利グッズ」

視力の弱い人の日常生活を便利にする道具を展示しています。手にとって試してみてください。意外と便利なものが見つかるかもしれません。

⑧常設4「パソコンに触ってみよう！！」

初めてパソコンにさわる弱視の方でも安心。拡大ソフトや音声ソフトがお手伝いします。使いこなせばメールやインターネットも簡単にできちゃいます。

⑨常設5「拡大読書器相談室」

どの機種を選んだらいいのか。使い方（目が疲れる、頭痛がする、吐き気がするなど）をご相談ください。

●連載 よもやま情報（12）

①航空運賃の割引率アップ

今まで25%引きだったのですが、37%から41%くらいの割引となります。なぜ幅があるかというと、一般運賃がシーズン料金とオフシーズン料金で異なるのに対して、障害者運賃が固定されているからです。シーズン料金からは41%引きになるし、オフシーズン料金に対しては37%くらいの割引率になります。ちなみに東京－札幌間の障害者（一種の方は介護者とも）は17650円（日本航空調べ）です。

②神奈川県がインターネットソフト給付事業開始

一昨年まで、音声ワープロソフトを自立生活促進用具として給付

してきましたが、昨年はその事業が中止となり、各視覚障害者団体から事業復活の要請が相次ぎ、その結果として上記事業が今年からはじまりました。詳しくは市町村の障害者日常生活用具担当へ。

(政令指定都市の横浜市川崎市はそれぞれの制度があります)

●ニューメディア情報

①声で教える紙幣の種別

大阪府「(株)みずほ」は視覚障害車用紙幣識別器「おしゃべりさっちゃん」を7月に発売した(2000円札も対応予定)。紙幣を機械に入れるだけで音声で金額が分かる。サイズ13×10.5×9cm、重さ約1kgの携帯型。挿入口から紙幣を差し込むと反対側から排出され、「千円です」「一万円です」などと金額を音声で教えてくれる。

用途

- ・治療院などでの施術料の確認。
- ・急な集金への対応。
- ・外出時事前に札入れなどにお札を区別して入れる。

価格：59,850

問い合わせ：06-6336-1246

②パラリンピックマガジンオブジャパン

東京千代田区のHBジャパンは、より多くの障害者の方に体を動かす楽しみを知ってもらおうと7月15日専門情報誌を創刊した。各地のスポーツクラブ、施設、イベントなどを掲載する。創刊号では、10月にシドニーで開かれるパラリンピックを特集している。隔月刊、25日発売。定価800円。

ホームページ：<http://www.paramaga.com>

各種イベント情報や競技の速報、障害者に関する団体や福祉機器メーカーなどのリンク集を載せている。

TEL：03-5216-5288

③リモコン1つでパソコンを楽々操作！

東京のイーステックはリモコンの操作でパソコンの起動から電子メール作成画面などを自動的に立ち上げる装置「アイ・ドゥー」を開発した。操作手順を記憶させ短縮番号を押せば一連の操作ができるようにしたもので、リモコンと音声認識ソフトをセットで内蔵し価格は39、800円。

お問い合わせ：03-3457-5731

④JTB「バリアフリープラザ」

JTB日本交通公社は、インターネットのホームページを通じて身体に障害を持つ人や高齢者向けの旅行商品を販売するサービスを開始しました。旅行種別はパック商品の他利用者の要望にそって手配する旅行も用意します。国内・海外旅行とも最小二人から出発できます。

TEL：03-3212-7601

FAX：03-5224-3535

URL：<http://www.jtb.co.jp/travelnet>

⑤視覚障害者用電子メールソフト「ユニメール」

アメディアは届いたメールの内容やパソコンの操作状況を音声で伝えてくれる電子メールソフトを7月に発売した。ユニメールは全ての操作がキーボードでできるほか、弱視者用に大きな文字の画面表示になっている。

Windows対応：18,000円

お問い合わせ：03-5286-7511

●ドラエモンのポケット

R・ピーマン

♪♪こんな物いいな・できたらいいな♪♪

「夜が見えるメガネ」

RPは夜が苦手。それもそのはず、夜盲が特徴の病気だから。

ところが、それを解決してくれそうなの？・・暗順応メガネ・・があるそうなの！トロントの世界大会で展示されていた単眼鏡は、ア

メリカ空軍やレンジャー部隊で使用されてきた、赤外線暗視装置を小型化に成功。ただ、価格28万円？ 実際どこまで実用に適合するか？ トロントに行ってみた人教えて～。

時を同じくして、入ってきた情報、R1ドイツ支部で開発に取り掛かっているのが、赤外線での画像を鮮明にして、メガネをかければ真暗闇がまるで昼間の世界に・・・（完成したら、SONYのグラストロンで映画を見るような・・・感じかな）ドイツよ頑張れ！

※グラストロンとは特殊なメガネで、28インチの画面で見るのと同じ感覚で、あらかじめセットした映画などが電車の中でも見れる。

●「箱根・桃源台・一泊旅行」

東京では下記のように、旅行を企画しました。神奈川の会員の方々とも交流を深め、一緒に楽しい時を過ごせればと願っていますので、ぜひ参加をお願いいたします。但し、東京の参加者は釜本会長以下、いずれも美男美女ばかりですが、中高年が多いことはお知らせしておきます。

日程：10月21日（土）～22日（日）

集合：新宿駅 小田急線中央改札口 午前10：30

箱根湯本駅 午後0：20

帰路：湯本発・午後3：00 ～ 新宿着・午後4：40

費用：新宿から参加の方 14000円

湯本から参加の方 12000円

宿舎：箱根高原ホテル 電話 0460-4-8595

募集人数：45名（先着順・申込締め切り9月15日）

申込先：小林 正志

メール kobayashi@k-spin.co.jp

電話03-3761-1868（夜8：00～10：00）

* 湯本と宿舎の往復は、貸切りバスの予定ですが、人数が少ない場合は路線バスとなりますので、立ちっぱなしも覚悟してください。

— 投 稿 —

●神奈川支部が一番

茅ヶ崎市 中村善暁

J R P S 神奈川支部が設立されて、早いもので5年になります。

第1回世界網膜の日が千葉興銀レインボーホールで開催された帰り、たまたま一緒になった、川崎の宮本さん、二宮さんと素晴らしかった大会の事、お互いの眼の事など話している内に、「神奈川で皆が集まれる場が欲しいね」との二宮さんの発案に宮本さんと私はすぐに賛同して、その場で5千円ずつ出し合い、これで何か始めよう、がJ R P S 神奈川支部のルーツです。

第1回支部設立準備会を茅ヶ崎で、第二回を鶴見で開催しました。40人、90人と参加者も増えて、県民ホール大会議室での設立総会は百数十人が参加して盛大に開催されたのが昨日のこのように思い出されます。

最初に支部設立したこともあり、神奈川で行っているミニ集会や得々講座、展示会、会報などが、あとから設立された支部、準備会の活動に取り入れられています。これらの活動が円滑になしえたのは、企画・運営に支部役員はじめ、多くの会員・家族・友人が一緒になって頑張った結果です。

わがままな支部長で、皆さんの気に入らないことの連続の4年間だったと思います。これからも、支部を支える一人としてお手伝いさせていただきたいと存じます。

6月のJ R P S 総会で本部事務局を預かる身となりましたが、難題山積で、不安が一杯の毎日ですが、「元気だけが取柄」の私ですので何とか頑張りたいと思います。弱音をはきそうになったら、皆さんの元気をいただきに神奈川の集会に行きますので、元気を一杯ためておいてください。

これからの神奈川支部は大窪支部長のもと、更なる飛躍が全国から期待されています。

これからも神奈川の行事には必ず参加しますので、仲良くしてね！なんたって、神奈川が一番ですよ！！

～夏休みー！～

暑い日が続きます。皆さんお元気ですか？ ついに学生生活最後の夏休みとなってしまうました。それももう後わずか2週間。

えっ？贅沢言うなっ！ですって。へへっ、くやしかったらなってみなさい「学生」に。

さて、この夏休み3年振りに郷里に帰ってきました。私の育った海を息子（もうすぐ6歳）に知らせたい。昔のようにサザエやアワビを獲ることができなくても、お父さんはこういうところで育ったんだ。それを無性に知らせたいと感じ、いっしょに泳ぎたい、泳がせたい、そう感じて行って来ました。

故郷の時間はゆっくり流れています。しかし確実に私の育った頃からは変わっています。当たり前ですが。私の学んだ小学校も中学校ももうそこにはなく、オートバイで走った道も今は姿を変えています。夏休み毎日泳いだ海も今は駐車場ができ音楽が流れ海水浴場ができ、キャンプ場ができ、村人以外の沢山のお客様が来るようになりました。それでも、年老いていても父も母も祖父も祖母も元気で喜んで迎えてくれるのと同じように、故郷の自然も私たち家族3人を本当に最高に歓迎してくれました。たった3日間でしたが、息子は海と温泉が大好きになってくれました。トキも見ることができました、たらい舟も乗りました。日焼けでビリビリになりましたが最高に最高に楽しく、頑張った三日間でもありました。

～進路！？～

さて、国家試験まであと半年、その後のことを考えなければならぬ時期がやってきました。皆さんは鍼灸・按摩マッサージの資格を持った人がどんな仕事をしているか知っていますか？町の治療院、整形外科、病院のリハビリ、健康センターのマッサージ、旅館・ホテルのマッサージ。あとえーと、数は少ないけど企業のヘルスキーパー、そんなもんですかね。毎年鍼灸師が2千人余り、按摩マッサージ師は3千人近くが生まれています、もちろんだぶって取っている人が多いのでその合計の人数ではありません。しかしこれはち

よっと驚きの数でした、しかも視覚障害者よりも晴眼者の方がずっと多いんです（専門学校はとても倍率が高く、7月に見学に行った日本にたった1つの東洋医学専門の大学、明治鍼灸大学もそこでは普通の若い？大学生が私たちと同じように鍼灸を学んでいました。当たり前のことなのにちょっと変な気分でした）そう言うわけで、何故かこの鍼灸マッサージという職業は人気があるようで、資格を取る人が多い＋経済不況＝就職難、という構図が成り立っています。我がクラスでは、多くが治療院で修行してから開業したいと希望しています。私も条件に合う治療院が見つければそうしたいと思っています。気になる収入は、治療院では按摩の場合何人治療したかで出来高払い。鍼は治療ができるようになるまでは？健康センターとかホテルのマッサージも当然人数次第。整形外科や病院はほとんどが固定、或いはマッサージをする場合＋出来高というところが多いようです。整形外科は忙しいばかりで鍼の修行にはならず。病院やヘルスキーパーは条件が良くても求人はなく、治療院も求人がない。贅沢を言うつもりはないのですがなかなか大変です。

7月下旬に学校の大先輩の治療院に研修に行くことができました。治療の勉強だけでなく開業の苦労話であるとかいろんな体験を聞くことができたのは大変有意義でした。どうせ開業するなら直ぐに開業した方がいいのじゃないか。だんだんそういう考えが大きくなってきています。さ～てどうなる事やら。

来週21日からは補習が始まります。何はともあれ国家試験を受からなければ何も始まりません。さ～てそろそろエンジンをかけなくっちゃ！

皆さんも厳しい残暑ですが頑張りましょうね、ミニ集会でお会いしましょう。

●ウッチャンの体験記シリーズ

横須賀市 内田 知

～はじめてのお使い～

ある日、ウッチャンは緊張しながら駅前を歩いていた。そして、デパートの中に入り、サービスカウンターへ行き、「買い物をしたいので誘導をお願いします」と頼んだ。案内係の人の誘導で食品売

り場で買い物をするウッチャンの後を、刑事の尾行のごとく付けてくる一人の女がいた。その正体はライトホームの職員である。つまり、ライトホームの訓練のひとつである買い物訓練の最中であつたのだ。この買い物訓練とは、職員が指定した店で指定した物を購入して帰るという訓練である。スーパーに行けば全部揃えられるのにこれはこの店で、これはあの店でと指定された通りに買わなければいけないのである。普通の歩行訓練とは違い、援助を求めても良し人の好意に甘えても良し、やり方によっては楽しい訓練なのだが、指定された店を探すのは一苦勞である。ウッチャンは援助を求める時には若い女性のみと決め、声をかけてくれる親切なおじさんやおばさんには有り難うの言葉と共に丁重に断り、若い女性には十分に甘え、そつなくこなしていた。そして、最後にウッチャンが買うことなど考えもつかない品物、オーデコロンを購入すれば全てが終わりというところまで来た。ところが、ウッチャンが唯一わかる化粧品店には、そのオーデコロンはなかった。仕方なく店を出て、また女の子にでも声でもかけようかと考えていると、すかさず若い女性の声で「何かお困りですか？」と美声が聞こえてきた。そこで、化粧品店を探していると話そうとした瞬間、「どうしました？」と横から若い男の声がした。『おまえに尋ねてねえよ！』と思ったのだが、ウッチャンに声をかけてくれた女性はその男に向かって、「何か困っているようなので助けてあげてください」と言い残して去って行ってしまった。ウッチャンは『オレの唯一の楽しみを取りやがって、コノヤロウ！』と思ったが、時間もないのでその若者に訳を説明した。すると「お任せ下さい。誘導しますから」と言ってウッチャンを誘導して歩き始めた。ところが、このお兄ちゃんなかなか誘導の仕方がうまいのだ。ライトホームの職員に誘導されている時と同じような安心感を感じたのだ。

さてさて買い物の方だが、その若者を連れ回し、数軒の化粧品店を回ったが、指定されたオーデコロンはなかった。あきらめたウッチャンは「これ以上好意に甘えることは良くないと思いますので、買うのはあきらめて帰ります」と言うとその若者は「いやいや、まだ二軒ほど店がありますから、売っているかどうか自分が見てきますので、ここで待っていて頂けますか？」と言った。「そんなことまでしてもらっては言葉でのお礼では済まなくなります。お忙しい

のに今まで付き合っただけで充分です」と言ったが、若者は「とにかく待っていて下さい」と言って走り出して行った。と、そこへ「内田さん、お久しぶりです。誘導の〇〇です」と聞き覚えのある誘導ボランティアさんに声を掛けられた。一通りの挨拶を交わし、何故自分がここにいるのかを説明しているとそれを制止するかのよう「内田さん、何か悪いことでもしたの？」とボランティアさんのうわずった声がした。「えっ、何で？」と問い質すとボランティアさんは「内田さんを目掛けて若いおまわりさんが走ってくるわよ」と言う。「おまわりさん？何でおまわりさんが俺を目掛けて走ってくるのよ」と不審がっていると息を切らして「二軒回りしましたが、残念ながらお探しの物はありませんでした」と先程の若者の声がした。お礼を言うのも忘れて「あの一、おまわりさんなんですか？」と尋ねると、若者は「はい、駅前交番に勤務している警察官であります」と答えた。それを聞いたウッチャンは呆気に取られた。

「俺は今までおまわりさんを連れ回して買い物をしていたんですか」「そういうことになりますますが気にしないで下さい」「お忙しい身なのにわからないこととはいえ、長い時間本当に有り難うございました。探し物はなかったと友達には言います。後はバスに乗って帰るだけですから大丈夫です」とお礼を言い、別れた。いくらウッチャンでも、これは訓練の一環なんですとは言えず、おまわりさんに嘘をついてしまった。

その後、ボランティアさんに誘導してもらってバス停に向かった。バスの時間を見てきますね、とウッチャンから離れたボランティアさんは何故か笑いながら「あと十分で来ますよ」と言ったが、あまり笑うので「何がそんなにおかしいんですか」と尋ねると、ボランティアさんは「内田さんのリュックから葉っぱのついた大根が頭を出していて、その後ろ姿が何かほら、男の哀愁を感じるってやつ」と、およそ哀愁を感じるのとは程遠い笑い声がバスが来るまでずっと続いた。思うに、若いおまわりさんが視覚障害者を誘導して歩く姿を道行く人が見た時、多少なりとも心に暖かいものを感じるだろう。だが、ウッチャンの背中におんぶされた葉っぱのついた大根が歩くたびに左右に揺られて気持ち良さそうにしていただろうと想像すると、ウッチャンが考えていたよりもずっと心暖まる風景だったのではないだろうか。こうして、初めてのお使いは無事終了した。

●俺の生き様 “初めての手帳”

横浜市 座頭市

俺のJ R P Sとの出会いは、厚木の支部総会だった。総会後半の分科会の自己紹介で「磯子区の○×です。」と・・・最後の方は言葉に詰まった。その後、ミニ集会や福祉機器展、修善寺にも行った。いろんな話も聞いた。みんなという時、「俺はまだまだ」とも思った。色変と分かったのは約15年前、夜盲だが最初は運転できた。しかし、ここ1～2年で眼は確実に悪くなった。定年まで5年、どう勤め、先々の家族の生活は？・・・先の見えない状況に苛立つ日も・・・このあいだ、かかりつけの眼科で手帳2級相当と診断された。驚くやううれしいやら複雑な気持ちになった。しかし、健常者根性が根深くある俺、この根性そう簡単に変わるもんじゃない。この道の達人は「・・・考えたってしゃんめい、なるようにしかなんめい・・・」と模範解答！！

ある時、紺碧の青空を視て感激した。しかし、それは夢のなかだった。

最近、区役所に手帳を受け取りに行った。係りの人の説明は約1時間、各種手続きに代筆のひとこまも（1種2級の実力発揮？）

つづく

<追伸>

初投稿ながら、「俺が・・・」と品のない書き出しとなってしまうました。顔が分かる人には「あ～あ、強がり言って、往生際が悪い」と笑われそうですねEメールを始めました。物分かりの悪い50男に異論、反論、叱咤などありましたらお願いします。

座頭市 cdw36330@par.odn.ne.jp

●ニャロメ！”パソコン”

座間市 横山国夫

俺は、お前のご主人様だ

ようやく手にした 可愛いお前、ご機嫌ななめが たまに傷
打てば答える筈なのに、今朝も冷たく 知らぬ顔

俺は、お前のご主人様だ

ちっとは云う事 聞いてくれ、ガチャポンキーを 叩いては
お前の顔を 覗きこみ、すがる思いで 又叩く

俺は、お前のご主人様だ

ニャンとかスーとか 云うて見ろ、ナニナニ、フンフン
バナナの叩き売りじゃなし！、叩かれ過ぎて 声でない!!

ご尤も、ハイハイ

ー 勉強不足を 棚に上げ、当り散らすの やめてくれ！

ウーン、ご尤も、ご尤も。ハイハイ。

”お前は、俺のご主人様だぁ” トホホ、アホクサ!!

—◇編集後記◇—

いやあ、今年の夏は暑かったですねえ～。真夏日が50日以上もあったなんて、汗っかきの私はもう夏が嫌いになりそうです。今年も多摩川の花火を見たのですが、花火って終わった後の静けさが秋の気配を漂わすようで哀愁な気分になれるのですが、今年は1歳半の娘がいつまでもギャーギャー騒いでいたので、「あー、まだまだ暑い夏も終わりそうにないな」って思ってしまいました。
編集部では皆さんの投稿をお待ちしています。

発行人：身体障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

編集：JRPS神奈川支部会報編集部
阿部直之

〒213-0012

神奈川県川崎市高津区

E-mail A*****jp

定価 200円